

様式2

自社物件は記入できません。
ご注意ください。

塗りつぶし部分を
記入してください

[記入注

- 1 最近
2 【記

設計、工事監理等と業務内容を
明確に記載してください
※記載できる業務は建築士法
第23条に定められる建築士
事務所登録が必要な業務
のみです

建築士法第23条に定められる建築士事務所登録が必要業務のうち、登録開始日(5年前)～申請日までに終了した業務を記入。
※5年前の登録開始日～申請日
までに終了した業務を記入

元号を記入。
※略称可

甲野			3階建延500㎡		平成25.10.25
----	--	--	----------	--	------------

注 文 者	建築物所 在地都道 府県名	建築物の名称 及び用途	構 造 及 び 規 模	業 務 内 容	期 間
福岡 一郎	福岡県	〇〇邸 専用住宅	木造2 階 延べ 150 ㎡	設計	H31.3.1～ R1.5.31
福岡 二郎	福岡県	株式会社△△ 倉庫	鉄筋 コンクリート造2 階 延べ 180 ㎡	工事監理	H29.11.1～ H30.11.25
福岡 三郎	佐賀県	福岡マンション 共同住宅	鉄骨造3 階 延べ 290 ㎡	設計及び 工事監理	H28.5.1～ H29.4.30

建物の名称及び用途(共同住宅、商業
施設 等)をどちらもご記入ください。

構造、階数、面積を記入
(二級および木造建築士事務所は建築士法に
定められた業務範囲内であることを確認すること)

※本紙 業務概要書 は正本、副本のそれぞれに添付が必要です。(副本はコピー可)

※新規申請の場合は添付する必要はありません。
ただし失期による新規登録の場合は添付が必要です。

※申請される建築士事務所の登録番号を使用した業務をご記入ください。
(別の建築士事務所より依頼を受けた業務で、申請事務所の番号を
使用されなかったもの等は記載できません。)

※注文者が自社である業務を記載することは出来ません。

※5年前の登録日～申請日までの業務を順次記載してください。
件数が多い場合には直近の業務を一枚におさまる程度でご記入ください。

※過去5年間、設計等の業務を行っていない場合は、業務なしと記載するか
もしくは空白にてご提出の上、理由書(書式フォルダ内 参照)を追加で添付
願います。詳細はマニュアルを参照ください。